

「地域発」で国を動かす公明党

福井県議会・公明党の取り組み

① 在宅医療・介護の連携推進

地域包括ケアシステムの構築へ向け、全ての市町に医療・介護に精通したコーディネーターを配置し、医療や介護に携わる他職種のスタッフ同士が交流・連携を強化して、高齢者が地域で安心して医療・介護・予防など一体的にサービスが受けられる在宅ケアを推進しています。



② 県民の健康と命を守る

がん検診受診率アップへ、受診券の発行や、がん検診料金の県内統一、未受診者への個別勧奨などを進めています。

医師不足解消へ、県独自の修学資金制度や、地域医療推進講座を創設しました。



③ 子育て・女性・若者の応援

育児のための短時間勤務が取りやすく、2人目の子供も出産しやすいよう育児休業給付金の県独自の上乗せを実施しました。

若者が働きながら資格が取れるような訓練で人材を育成し、若者の正規雇用に結びつけたニートやひきこもりの自立支援の充実をすすめています。



④ 防災・減災

橋・トンネルなどの点検・補修と、長寿命化対策を進め、災害に備える安心の地域づくりを推進しています。

災害復旧や防災を担う地域の建設業の再生・若年技能労働者の確保のため、入札制度を見直しました。



Kansai
KOMEI
Journal

関西公明ジャーナル

公明党

Spring 春号外

平成27年3月号

発行所：公明党大阪府本部宣伝局
〒550-0013 大阪市西区新町4丁目10番4号
TEL 06-6532-7071 FAX 06-6532-7055
E-mail: osaka@komei.jp

現場第二で
県政に新しい風！

にし もと けい いち
西本恵一

公明党は昨年10月、本年4月の福井県議会議員選挙(福井市)の予定候補として、「西本恵一」氏を公認決定しました。これからも県政発展のため、新たな挑戦を続けます。

にし ちと けい いち

西本 恵一は、

聴いて・書いて・話して・動きに動きます!

市議時代12年間の主な取り組み

市民の声をカタチにしてきました!

●市民相談受理件数 **4,657**件(平成27年1月末日現在)

発達障がい児支援

発達障がい児への支援としてデ이지ー教科書*の導入を推進。

※デ이지ー教科書は、“読み”が困難な子どもが教科書の内容をパソコンなどで分かりやすく学べるようにしたものです。

子育て

小学校就学前までの乳幼児医療費無償化を提言、平成16年度から実施。

AED

AED(除細動器)の公共施設への設置を提言、現在は公民館・学校に導入。

生命を守る

飼い主のいない猫の避妊・去勢手術助成事業を推進。

災害対策

福井豪雨の経験から、災害対策としてポンプ設置、河川壁嵩上げ、貯留管設置等を推進。

議会改革

議会改革として、政務調査費の領収書添付や議会基本条例制定を推進。

— Profile —

富山大学理化学部卒、平成15年に福井市議会議員に初当選(現3期)。
市議会副議長などを歴任。党福井県本部幹事長。54歳。



安全・安心・元気な福井へ7つの挑戦!

福井県議会・公明党

challenge

1

地方創生、人口減少問題への対応としての魅力ある地域づくり。



challenge

2

高齢者が地域で医療・介護・生活支援などを一体的に受けられる地方包括ケアシステムの構築。

challenge

3

地域の防災・減災・防犯対策。



challenge

4

地域の経済と雇用を支える中小企業支援、農林水産業の振興、観光の推進。

challenge

5

社会の担い手として期待される女性や若者支援。



challenge

6

子どもの貧困対策、生活者に寄り添う福祉政策。

challenge

7

がん対策、健康増進の推進。

